

(原告母日本語訳)

日本の名誉ある裁判所の判事、そして、この裁判所のすべての方が私に公平でありますように。

尊敬する裁判官へ：

外国人を憎悪尾する日本人男性と警視庁による非人道的な行為や差別に関して、ご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいいたします。あの最悪な事件のあと、自分は“よそのもの”であると強く感じ、私たち家族は日本で平和に暮らす権利さえ、もっていないのだと感じました。

日本人は、いつでもどこでも、私たち外国人を苦境に立たせることができます。なぜなら、誰も外国人の話なんて聞きたがらないからです。私たちにはどうすることもできません。

私たちは日本人男性の虚偽の陳述により、犯罪者のように扱われました。私たちは無実です。私たちは無実だったのに、なぜ罰を受けなければならなかったのでしょうか？

私の3歳の娘は、いまも不安と鬱病に苦しんでいて、治療を受けています。私は、彼女の将来が心配でたまりません。

信頼する裁判官へ：

日本に住むすべての外国人のために、お願いをさせてください。外国人が日本で平等な人権を享受し、ここで平和で暮らせるようにしていただけないでしょうか。

親愛なる皆さまへ：

あなたの素晴らしい言葉は、ささやかであったとしても、私たちの生活に大きな改善をもたらし、あなたはきっと、その慈悲深さにより人々の記憶に刻まれることでしょう。

日本は、自らの一生を慈善活動に捧げた偉大なるブッダにより知られている国です。どうか、私の願いを考慮いただき、日本に住むすべての外国人に平等な人権を認めていただけますでしょうか。きっとあなたの素晴らしい仕事は、永遠に語り継がれることと思います。

外国人が日本で平等な人権を享受し、非人道的な行為、差別、不公平な未来を阻止するために努力されている、すべての名誉ある人々に心からの敬意を表します。

原告母